



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2019年7月 ~ 2020年6月

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題 「アクション！」
東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」
東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2020年 2月本例会 (696回)

(強調月間 : T O F)

今 月 の 聖 句

わたしにつまずかない人は、さいわいである。
(マタイによる福音書 11-6)

And blessed is he who takes no offense at me.
(MATTHEW 11-6)

第4回 シニア Y・Y・Y キャンプ 日程決る!

日 時 2020年 5月16日(土)~19日(火)

場 所 東京YMCA山中湖センター

2 月 本 例 会

日 時 2020年2月18日(火) 18:30~20:30

場 所 東京YMCA東陽町センターTYISカフェテリア

会 費 無 料

2月はTOFのため食事はありません。

2 月 T O F について

Time of Fastは「断食の時」とも言い、例会の食事を抜き、その金額を国際協会に献金し、飢餓で苦しむ地域支援プロジェクトに用いられます。

クラブ例会だけでなく、個人、部、区などの会合でもこの時を持ちたいものです。(長谷川 記)

HAPPY BIRTHDAY

4日 森本 晴生

結婚記念日おめでとう

17日 今井 武彦・みどり

2 月 本 例 会 プ ロ グ ラ ム

準備	吉田 司
受付	高津 達夫
司会	伊丹 一之
開会点鐘	会 長 今井 武彦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句	高津 達夫
協 議「第4回 シニア Y・Y・Y キャンプ」	
実行委員	鈴木 健彦・城井 廣邦
強調月間アピール	長谷川正雄
ハッピーバースデー・結婚記念日	司 会
スマイル	吉田 司
諸 報 告	
閉会挨拶	森本 晴生
閉会点鐘	会 長 今井 武彦

2020年 1 月 の 記 録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	4,099 円
正 会 員	11 名	出席(メネット)	2 名	該当者なし	BFポイント 現金累計 0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計 0
在籍者数	12 名	出席(ゲスト)	1 名		
出席(正会員)	10 名	出席(ビジター)	2 名	1月出席率 10/11 91%	リングプル 累 計 808.4 Kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	15 名	1月合同例会総出席者 97名	むかで基金 今月分 11,099 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 普通預金 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

1 月 本 例 会 報 告

1月14日(火)18:30より東京YMCA東陽町センターYMCAホールで東京、東京むかで、東京たんぼぼYサービスの3クラブ合同1月本例会が開催されました。

前半の司会は東京クラブ進藤重光君、ワイズソング、東京たんぼぼクラブ越智京子君の聖書朗読、東京クラブ加藤義孝会長がゲスト・ビジターを紹介、97名の例会になりました。

豊かに彩られたお弁当で新春を祝いました。その後3クラブのアピールがあり、むかでは鈴木健彦・城井廣邦両君がシニアY・Y・Yキャンプの予定を発表。ハッピーバースデー、結婚記念日には、むかでから鈴木君、星野太郎主事、神保伊和雄君がそれぞれ祝福を受けました。



この日は元文部科学省事務次官・前川喜平氏【写真】から「新時代の教育を考える」と題した卓話をいただきました。父は仏教徒、母はクリスチャン、私は仏教徒で学生時代仏教研究会に席を置き、聖イグナチオ教会で結婚式、仲間からは「転び仏教徒」と言われる始末で、と自己紹介されました。2017年の衆参予算委員会の加計学園問題で、証言される姿が強く印象的に残っていますが、この日は静かな口調で、元政府高官、現在の一市民、更に教育のプロとしての想いが語られました。

憲法第13条(社会権)、第23条(学問の自由)、第25条(国民の生活権)、第26条(教育の権利、義務)の憲法理念と現状を語られ、特に第26条の「ひとしく教育を受ける権利、義務教育の無償」が経済的理由等で差別され、無償化に伴う保護者義務の実態から目を逸らす国の姿勢は、憲法の教育理念から遠くにあります。

幼児教育、義務教育と併せて中等、高等教育も無償化が理想ですが、地方の財政格差で無償化率が80%、第一、第二子の差、朝鮮高校の除外、待機児童など問題が残ります。更に安倍政権では高等教育(大学、専門学校)の無償化も進めていますが、GDP引き上げ寄与が判断材料で、18歳入学が前提、三浪は認めないなど「教育を受ける権利」から離れがちです。

不登校問題では、2002年から2011年の間の「ゆとり教育」期間中は不登校者が減少傾向で、PISA(国際学力テスト)の読解力が伸びを示す中、全体順位低下等を理由に再び「つめこみ教育」に戻ります。2018年に不登校者16万人超え、加えて道德教育の強化に進み、戦前の修身等、自己犠牲を求める時代が見え隠れします。

落ちこぼれを含めた不登校者、経済的理由で義務教育を受けることが叶わなかった20万人～30万人の大人を対象に、2014年に夜間中学が発足し、現在9都道府県に35校が設置されている公立学校です。これに難題の少子化が加わります。この20年間出生率30%減、1972年の新生児数が約210万人、2019年は90万人を割り込みます。労働力不足を外国人就労者に求めるだけでなく、夜間中学で日本語教育を含む、無償教育の場や「こども食堂」等、地域で支える事が必要です。

今日こそ他国とで形成する「多文化共生社会」を考える時で、教育の在り方がやはり大きな課題です。

最後に「真摯さを貫き通す意志、気力が培われたのか？」の質問に答えられました。奈良県生まれですが、差別意識を持つことなく「自分で考え、自らを育てること」を由とした両親の影響か、「ゆとり教育」そのものだったかとマイクを置かれました。

後半司会は東京たんぼぼ小原史奈子君、スマイルに続きYMCAの歌を一同で歌い、当クラブ今井武彦会長の閉会点鐘で1月合同例会の幕を閉じました。

(長谷川 記)

出席者 東京むかで関係者:15名

今井、伊丹、城井、神保、鈴木、高津、長谷川、星野、森本、吉田 メネット:今井、高津

ゲスト:菅原佳代子 ビジター:大野勉、大野千恵

東京:メン22名、メネット8名 東京たんぼぼ:6名

ゲスト:28名、ビジター:18名

全出席者数(むかでクラブを含む):97名 (敬称略)

在京ワイズ新年会 報告

2020年1月11日(土)14:00から東京YMCA社会体育・保育専門学校2F演習室、東陽町センターYMCAホールで、在京ワイズメン・関係者115名が出席し、開催されました。東京クラブがホスト、会は4部構成で、映画を鑑賞し、食を楽しむ企画でした。

第1部開会礼拝。礼拝では「台風19号被災地支援」「北海道家庭学校支援」への献金が捧げられました。

第2部は挨拶。柿沼敬喜(東京グリーン)在京クラブ会長会幹事による開会点鐘、ワイズソング、加藤義孝(東京)ホストクラブ会長の歓迎の言葉、続いて神埼清一(東

京西)日本YMCA同盟総主事、田中博之(東京多摩みなみ)アジア・太平洋地域会長、菅谷淳(東京)東京YMCA総主事各氏の祝辞をいただきました。

第3部は映画観賞。「大地の詩」(日本YMCA同盟、同志社大学他後援・2010配給)は、「留岡幸助物語・同志社英学校を卒業して牧師になり、北巢鴨と北海道に家庭学校を作る」物語で、広く感化を要する子弟の教育、少年感化事業の先駆者を描いたものです。その根底にあるのは「子供を育てるには大自然の中が一番」(エミール)に感銘したものです。



第4部は食事と懇親会。会場をYMCAホール移し、山田敏明(十勝)東日本区理事の乾杯で会食と新年を祝う懇親になり、美

味な料理と品数を存分に楽しみました。【写真】

出席者:今井、伊丹、高津、星野、吉田 (高津 記)

東日本区 Change! 2020 シンポジウム 報告

2020年2月1日(土)午後1時から、東京YMCA社会体育・保育専門学校において、標記シンポジウムが開かれました。西日本区からも、森田恵三氏(京都ウエスト)、大野勉氏(神戸ポート・むかでのブラザークラブ)を迎え、100名を超える出席者を得て盛会でした。

伊丹一之君が総合司会を務め、内容は、フェイスブック・SNSの活用実践。発題①栗本治郎Change!2022推進委員長の「アクションプラン」、②甲府21クラブ野々垣健五さんの「16名が36名へ、会員増強の実践」、③千葉クラブ長尾昌男さんの「新クラブ設立の動向」を受けてのグループディスカッションと発表。最後に「Change!2022宣言」を採択して、シンポジウムを閉じました。

詳細は、後日Change!2022委員会から。(伊丹 記)

出席者:今井、伊丹、高津

「川口こども食堂」報告

パンの家ベツレーム、おいしいご飯とゲーム、楽しい牧師先生とのお遊びとお話。今日も待ちに待ったこの時間。予定の時間は5時半から、でも5時頃から三々五々集まってくる。開始の5時半には14名、テーブルはゆったりとしているが満員。お邪魔虫二匹のむかでは隅の席を与えられている。お祈りで食事は始められた。大人しく今日のご馳走タコライスをうれしそうにいただいて居るムカデ。元気におかわりをしている子どもたち、キッチンが忙しそう!

食事が終わると三階の教会に場所を変えてお楽しみ会。

このような食事会お楽しみ会をもう一回行い、8時過ぎからの、50名を超す食事の後片付けは大変な作業です。

この日もむかでお邪魔虫三匹は、私共の支援のあり方に頭をひねり乍ら家路につきました。(神保 記)

出席者:神保、鈴木、長谷川

会員の近況 下田便り 4

入会してから楽しいワイズライフが3年間過ぎ、クラブの役がないので気楽な身分を満喫していたのに、4年目には副会長、5年目には会長となり、ここからが大変なことになった。6年目には旧北東部事業主査、続いて書記、会計を11年間。1998年の新生東新部部長以降、東日本区の文献委員長、東日本区書記、横浜国際大会広報副委員長、部の事業主査、部LT委員会委員長、部ヒストリアンなど毎年連続役員を続け、1985年より2019年の34年間ワイズメン活動に関わりました。80歳を過ぎるとやはり身体に負担があり、前にも記したように腎不全となり血液透析を受けることになりました。

クラブ、東新部の役員を降りて無役になったことでクラブの功労会員になり、気軽なメンバーとして例会を楽しむ生活を予定していましたが、血液透析のクリニックの時間枠があり、例会日の火曜日には透析があり参加が難しいのですが、期末の6月第2例会には参加できると思います。この日だけ東京の血液透析クリニックを予定しますので、皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

(功労会員 櫻井 記)

1月第二例会報告

1月第二例会は、28日(火)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。主な協議、確認事項は下記の通りです。

1. 2月号ブリテンの編集内容、執筆者の確認、決定。
2. 次期会長及びクラブ役員について
次期会長、クラブ役員は今期と変更なしとする。
今期以上に支え合い、奉仕する。
3. 今年度の各種自由献金について

下期半年報の11名(新藤君の休会を含む)で、クラブ予算項目、同金額に従い2月15日までに納付する。

*CS年賀切手基金集計結果:協力者9名、12,000円

4. その他 各イベント等の確認

・「陽春の集い」2月23日(日)12:00~ YMCAホール

・第30回東京YMCAチャリティーゴルフ 4月16日

・第23回東日本区大会 6月26日(土)ホテル日航帯広

出席者:今井、伊丹、高津、長谷川、星野

(長谷川 記)

会長通信

在京ワイズメンズクラブ会長会が1月に開催され、18クラブが参加しました。そのプログラムの中で、「ワイズとYMCAがどうあるべきか」と題して、小グループに分かれて討議し、その後意見の発表を行いました。

グループ分けは、クラブ創立順でした。東京むかでクラブは、東京、東京山手、東京江東各クラブに次いで4番目で、第一グループとなりました。

進行役は山手クラブの浅羽俊一郎会長が務められました。話し合いの冒頭から、江東クラブを除くと、3クラブはワイズの高齢化に直面し、現在、高齢者を含めても新たなメンバーの加入が厳しい。(江東クラブは江東幼稚園の父兄との関係で若いメンバーの加入もある。)従って、各クラブの会員増強策の実行は必要だが、場合によっては、近い将来東京都心の地域ではクラブ間の合併統合も一つの選択肢ではないかとの複数の意見もありました。

次に、在京クラブの交流と共同での活動の場を増やし、今まで以上にフレキシブルな活動を行おうとする環境が必要ではないかとの意見もありました。

最後に、YMCA創立140周年プログラムを考えよう。そのためにも、ワイズメンは、YMCA会員になるように各クラブで努力しよう。

「ワイズとYMCAがどうあるべきか」とのテーマ討議より、ワイズメンズクラブの在り方が主要テーマとなった感が強いものでした。(今井 記)

< 2月の予定 >

- 1日(土) 東日本区Change!2022シンポジウム
(東京YMCA社体保専)
- 4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 (17:00~)
- 4日(火) 東京多摩みなみ・2月本例会
- 10日(月) 東京町田コスモス・2月本例会
- 11日(火) 東京・2月本例会
- 13日(木) 東京センテニアル・2月本例会
- 15日(土) 東新部フレッシュワイズセミナー
(東京YMCA山手センター)
- 18日(火) 東京むかで・2月本例会
- 19日(水) 東京町田スマイリング・2月本例会
- 21日(金) 東京世田谷・2月本例会
- 25日(火) 東京むかで・第二例会 (部長公式訪問)

< 3月以降の予定 >

- 3日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 (17:00~)
- 7~8日(土・日) 次期会長、部役員研修会(東山荘)
- 17日(火) 東京むかで・3月本例会
- 24日(火) 東京むかで・第二例会

東京YMCAニュース

◆台風19号チャリティーコンサート大盛況!

台風19号に大被害を受けた、賛育会豊野事業所支援のチャリティーコンサートが1月24日、霊南坂教会にて行われました。飯靖子さんのパイプオルガンと飯頭さんのビオラの演奏に加え、青山学院女子短大のハンドベルクワイアの音色が会場を豊かに包みました。当日来場者数は193名で益金844,440となり、すべて賛育会豊野事業所へ贈られます。ご協力に感謝いたします。

◆第734回東京YMCA午餐会

2019年5月に逝去したジャン・バニエの葬儀はまるで「お祝い」のように感謝と喜びに溢れました。ジャンは弱さこそ大事な各自の賜物であることを実践したのです。互いの弱さを攻撃しない生き方に現代社会再生の可能性がある、このことを共に考えたいものです。

【テーマ】自分も相手も生きるために

～ジャン・バニエの思想から学んだこと～

【卓話者】島しづ子氏 NPO法人愛実の会 理事長
社会福祉法人さふらん会 理事長

【と き】2020年3月5日(木) 12:00~13:30

【ところ】東京大学YMCA (東大前駅 徒歩0分)

【参加費】3,000円 (昼食つき)

【申込み】賛助会事務局 sanjo@tokyoymca.org

TEL:03-6302-1960 (星野 記)

1 月 会 計 報 告 他

1. 月間収入・支出合計 期間1/1~1/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	66,500円	30,805円
ファンド口	23,099円	21,000円

一般口収入項目 会費、例会会費

一般口支出項目 例会弁当代、飲料代、牧師謝礼

ファンド口収入項目 礼拝献金、例会オークション

ファンド口支出項目 YMCA国際協力募金、こども食堂
・詳細金額ご希望の方は会計まで (高津 記)

2. リングプル 1月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
吉田司・紘子G	25.0kg	斎藤昭七G	25.0kg
		今月合計	50.0kg

(神保 記)

編 集 後 記

昨晚秋、並木の歩道にならぶ商店街で久方、絵筆を執りました。木々の葉に張りがなく、何時もの紅葉にない沈んだ表情は、繰り返された自然災害を想います。

豊かに輝く秋の並木を想う新年です。(長谷川 記)